



工事請負契約書

発注者
請負者
設計・監理者

工事名

工事について、次の条項と添付の工事請負契約約款、建築工事設計図仕様書とにもとづいて、工事請負契約を結ぶ。

1. 工事場所

2. 工期

着手 年 月 日

完成 年 月 日

3. 請負代金

金 円也

うち工事価格 金 円也

取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円也

4. 請負代金の支払

契約成立時 金 円也

上棟時 金 円也

完成引き渡し時 金 円也

5. (1) 部分使用の有無(有・無) (2) 部分引渡しの有無(有・無)

(3) 仲裁合意の有無(無・有)

(4) 種類又は品質に関して契約の内容に適合しない場合におけるその不適合を担保すべき

責任の履行に関して構すべき保証保険契約の締結その他の措置に関する定めの有無(有・無)

①この工事が、「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律」に定める特定住宅建設瑕疵担保責任の対象工事に該当する場合、構すべき瑕疵担保責任の履行を確保するための資力確保措置の内容(保証金の供託又は責任保険契約の締結)は、別紙の通りとする。

②上記①を除くその他の措置の内容

(5) 工事を施工しない日又は時間帯の定めの有無(有・無)

6. 解体工事に要する費用等

この工事が、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号)第9条第1項に規定する対象建設工事に該当する場合、同法第13条第1項の主務省令で定める事項については、添付別紙のとおりとする。

7. その他

この契約の証として本書2通を作り、発注者及び受注者が記名押印うえ、それぞれが、1通を保有する。

令和 年 月 日

発注者 住所

氏名 印

印

請負者 住所

氏名

印

上記工事に関し、発注者との間の契約に基づいて発注者から監理業務(建築士法第2条第8項で定める工事監理、並びに同法第18条第3項及び第20条第3項で定める工事監理者の業務を含む。)を委託されていることを証するためにここに記名押印する。

設計監理者 住所

氏名 印